

大会宣言

全国連合小学校長会は、結成以来、我が国の小学校教育の充実・発展のため、真摯に研究と実践を重ね、着実に成果を上げてきた。

第六十回香川大会から大会主題「新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」のもとに、第六十四回奈良大会に至る五年間、各大会の特色を生かしながら、その実現に向け鋭意努力して実践的に研究を進めてきた。

現在、我が国は、少子化・高齢化、グローバル化が一層進むなど、社会が激しく変化し先行きが不透明な状況にある。国においては、第二期教育振興基本計画が閣議決定され、その具現化が進められている。また、教育再生実行会議から数次にわたる提言がなされる等、新たな時代の要請にこたえるための学校教育の在り方と方策が検討されている。

このような国の動向を注視しつつ、これまでの研究と実践の成果と課題を受け、本大会から大会主題を「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」と定めた。各小学校は、未来社会の形成者の育成を目指す教育のイノベーションの創出を図り、東日本大震災の教訓も生かして「生きる力」を育んでいくことが重要である。どのような状況にあっても未来を自ら切り拓こうとする「自立する力」と、縁（えにし）と御蔭（おかげ）の心を大切に、他者と協働し人間性豊かな社会を創造する「共に生きる力」を身に付けた日本人を育成することが責務である。

私たち校長は、三重大会における副主題「豊かな未来を切り拓き、夢に向かい、共に生きる子どもが輝く学校経営の推進」を基盤として、小学校教育の推進に全力を傾注し、国民の信託に応えようとするものである。

ここに、第六十五回全国連合小学校長会研究協議会三重大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現を期する。

記

- 一、新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成
- 一、豊かな未来を切り拓き、夢に向かい、共に生きる子どもを育成を目指す学校経営の推進
- 一、「生きる力」を育てる創意ある教育課程の編成・実施・評価と改善
- 一、道徳教育を中核に、命の尊厳を重視した心の教育の一層の充実
- 一、主体的に判断し行動できる子どもの育成を目指す防災教育の推進
- 一、学校の自主性・自律性の確立と家庭・地域社会との連携による教育活動の充実
- 一、安全で安心できる教育環境づくりの一層の推進
- 一、校長自らの研鑽と教職員の資質・能力の向上を図る現職教育の充実

右、宣言する。

平成二十五年十月十八日

第六十五回全国連合小学校長会研究協議会三重大会